

家読体験記

10月初めから、十日町情報館や各分室で「家読体験記」を募集しています。早速、届きましたので紹介します。

私は、建築や住まいの本を多く読んでいます。将来の夢は、インテリアコーディネーターと設計士や建築士です。なろうと思ったきっかけは、ステキな家やオシャレな家、あこがれる家に住んでみたいと思ったことです。将来、自分がきれいな家に住むことだけでなく、他の人にも自分が設計、アドバイスした家に住んでもらって笑顔になってもらいたいと考えています。

夢を叶えるために、住まいの雑誌や間取り、図などを見て、なれるようにがんばっています。本を見て学ぶことだけでなく、本当に設計の図を描いてみたりしています。私が、設計の本などをたくさん見ているので、こんな本は？ とおススメされることも最近は増えてきました。これからも、情報館に通って、設計の本をたくさん読み、夢に向かって1歩ずつ進んでいきたいと思っています。

他には、絵本も読んでいます。絵本は、子どもっぽいけど、気に入ったのは、何回も読んでいます。特に『えんとつ町のプペル』が大好きです。これからもたくさんの絵本を読みたいです。おもしろい絵本をこれからも増やしてください。(清水知夏 12歳)

「自分の夢に向かって情報を集めている」というのが素晴らしいですね。しっかりとした考えがあることに感心しました。

長さや内容については自由に書いてもらっています。現在も募集中ですので、ぜひ、子どもたちに、「家読体験記」への応募を呼びかけてください。記入用紙は、十日町情報館と各分室のカウンター近くに置いてあります。よろしくお願いします。

津南小学校6年生から本の紹介ポスター

津南小学校の6年生が「きつねの窓」を学習し、その後、お気に入りのファンタジー作品の紹介を書いて届けてくれました。情報館の児童書コーナーに掲示しました。多くの作品の紹介がありますのでご覧ください。紹介を参考に、面白そうだなと思ったファンタジーをぜひ読んでください。

楽しい読書出前授業

11月7日(木)に、鑑島小学校3～6年の「楽しい読書出前授業」に行きました。鑑島小学校には、毎年、学校の読書週間の時期に伺っています。(1・2年生は、14日の予定です。)今回も、最初に子どもたち同士で本の紹介をし合い、その後に私が本の紹介をしました。どの子どももお気に入りの本があるのがいいです。また、友達から本を紹介してもらうことで、自分の読書の世界が広がるのもいいことです。「読書の秋」をますます充実させてくれると期待しています。

また、読書出前授業の申込を受け付けています。希望のある学校は、情報館(高橋)まで連絡をおねがいします。お待ちしております。

☆十日町情報館では、20周年を振り返る展示をしています。ああこんなことがあったなあと思出す内容です。ぜひ、ご覧ください。